

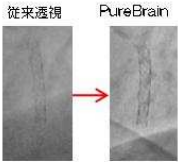
最新X線血管撮影装置 導入のご案内

平成24年1月より、当院に最新の東芝製X線血管撮影装置を導入いたしました。
このX線血管撮影装置は、最先端のX線検出器(フラットパネル)を搭載しており、心臓のみならず下肢のASOなどの、全身血管に対して最適な治療環境で行うことができるため、難易度の高い血管内治療も的確にサポートすることができます。

最新X線血管撮影装置の特長

クリアな透視画像により手技をサポートします

最先端のX線検出器と最新画像処理PureBrainにより、これまでにないクリアな透視画像で手技を行うことができます。



検査被ばくを低減します

カテーテルを用いた血管内治療では、透視による被ばくの増大が問題となります。本装置では、X線防護板や防護スカートだけでなく、装置全体として被ばく低減に取り組んでいます。



手技中の安心感・信頼性を実現しています

本装置では、システムダウンを未然に防ぐ機構、さらに、万が一故障が発生した場合でも、手技を止めることなく安全に終了できる機構を搭載しています。



東芝メディカルシステムズ社製

Afinix *Celeve-i*
INFX-8000C



琵琶湖大橋病院

医療法人 弘英会
財)日本医療機能評価機構認定病院

TEL:077-573-4321 FAX:077-572-2858